

# ルートイングランティア秋田 華の湯

Hotel Route Inn Grantia Akita Hananoyu  
(秋田県秋田市)



東北旅行 8 日目の本日は、白神の十二湖を巡り、男鹿半島の寒風山からの展望、五社堂参拝、ゴジラ岩見物を経て、秋田市市内に入った。今回紹介する温泉は、ビジネスホテルであるルートインに併設されている天然温泉大浴場で、スーパー健康ランドである「華の湯」である。

まずはホテルにチェックインし、その後ホテル内のレストランで秋田名物のきりたんぼ鍋を食し、温泉へ。温泉のフロントはホテルのフロントの右横にある。ここで客室の鍵とロッカーの鍵を交換する。日帰りの場合は、自動販売機で入浴券を購入し、温泉のフロントに提示することになる。

脱衣室のロッカー数は日帰り用が約 400 個、宿泊者用が約 20 個。とにかくそのキャパシティに驚く。風呂を出た客が、館内に滞在し続けることを考慮してのロッカー数となっているのであろう。脱衣室には洗面台が 10 個もあり、ヘアトニック、整髪料、アフターシェーブローション、ドライヤーといったアメニティーが具備されている。

浴室のキャパシティも壮大である。まずは洗い場。全 20 カ所あり、そのうち 9 カ所には隔壁が備わっている。洗い場にはいいにおいが

するシャンプー、コンディショナー、ボディーソープ、シェービングフォームが具備。

内湯の浴槽は、ヒノキ風呂、お話湯、寝風呂がある。ヒノキ風呂は縁の天板のみがヒノキなので、ちょっと味気ない。お話風呂は浴槽内の周囲に座る場所設置され、談笑が可能なようになっている。寝風呂は 3 人分のスペースがあるが、なぜか水流は出ていなかった。

サウナはタワー式で、5 段。定員は 20 人以上。水風呂は水温 20℃で定員 4 人程度だ。サウナは三密の典型例なので、閉鎖する温泉が多いが、ここは堂々とオープン。きちんと換気ができているからだろうか。室内温度は最上下段で 86℃、最上段で 90℃を示している。

露天風呂は 2 か所ある。脱室側にある露天風呂は、壺風呂が 2 人分、浴槽は手前が普通の浴槽で、奥が洞窟風呂になっている。

奥の露天風呂には浴槽が5つ。浅い浴槽が2個、変わり湯、白湯、華の湯などがあるが、変わり湯は何が変わっているのか不明であり、華の湯には花は浮かんでいなかった。

尚、いずれの浴槽も定員は10~20人であり、湯温はややぬるめである。これでは熱い湯が好きな人は非常に不満が残るであろう。ぬるい湯が好きな私は何不自由ないのだが。また、温泉はやや濁った色をしている。

ちなみに、この天然温泉は、塩化物泉、含よう素泉（含よう素-ナトリウム-塩化物強塩温泉）であり、筋肉または関節の慢性的な痛みまたはこわばり（関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期）、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、抹消循環障害、胃腸機能の低下（胃がもたれる、腸にガスがたまるなど）、軽症高血圧、耐糖能異常（糖尿病）、軽い高コレステロール血症、軽い喘息または肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状（睡眠障害、うつ状態など）、病後回復期、疲労回復、健康増進、アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、慢性湿疹、表皮化膿症、きりきず、皮膚乾燥症などに効くという。

温泉から出ると涼み場という部屋を発見。中に入ると、設定温度20℃でキンキンに冷えた部屋に4人分の椅子が置かれている。なるほど、これなら湯上りの熱く火照った体を急冷できる。さらに、別の休憩室には、漫画本が約1万冊も置かれている。これでは、家に帰る必要もなくなる……。ロッカーが400個も必要な理由が分かった。

ルートインはビジネスホテルの代表格であるが、温泉に関してはかなりまじめに取り組んでいるという印象がある。どうせ泊まるなら、こんなホテルがいいに決まっている。

## DATA

名称	ルートイングランティア秋田 華の湯		
所在地	秋田県秋田市中通5-2-1		
電話	018-825-5411		
営業時間	日帰り	10:00~24:00（最終受付23:30）	
	宿泊者	15:00~24:00、6:00~9:00	
	連泊の場合	は10:00以降も利用可能	
定休日	無休		
入浴料	日帰り 平日	通常	大人800円、小人（中学生未満）420円
	日帰り 平日	20:00以降	大人650円、小人（中学生未満）420円
	日帰り 土日祝日	通常	大人900円、小人（中学生未満）520円
	日帰り 土日祝日	20:00以降	大人650円、小人（中学生未満）520円
	宿泊者	無料	
サウナ	あり		
サウナ内のテレビ	あり		
取材日	2020年某月某日		
取材	銭湯愛好会東京支部		
最寄りのスキー場	協和スキー場		